

総合調整会議の概略（2014. 5. 21）

○日時：平成26年5月21日（水） 9:00 ～ 9:15

○場所：栗東市役所3階談話室

○出席者：市長、副市長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示

- ・昨日の降雨の影響で、金勝川の災害復旧工事が実施されていた箇所に被害が出ている。昨年度の台風の教訓を生かさなければならない。災害復旧工事箇所の現状の確認を行うとともに、県等の関係機関や庁内における連絡体制の確認を行い、市民部が中心となって適切に対応すること。

2. 報告事項

【案件名】平成26年度節電の取り組みについて

→ 総務部長から説明

- ・今年度の節電目標は、夏季（平成26年6月1日から10月31日まで）においては、全体使用電力「対平成22年度同月比11%減」とし、本年度通年の取り組みとして、全体使用電力「対平成22年度比8%減」とする。なお、冬季においては関西電力株式会社からの需給見通しに即して、目標を別途設定する。
- ・具体的な節電の取り組みについては、毎週水曜日のノー残業デー（庁舎内）を徹底すること、軽装勤務実施期間の徹底（平成26年5月24日から10月31日まで）、夏季集中休暇の実施等を行う。
- ・平成25年度の使用電力の実績については、年度通年の目標値が対平成22年度比8%減に対して、実績値は6.4%。夏季では、目標値が15%減に対して、実績値は12%減であった。

[環境経済部長]

- ・軽装勤務実施期間について、この取り組みは社会的にも一定広く認知がされており、行政として率先して取り組んでいるという姿勢を見せることも必要である。開始時期を早めることも検討すべきではないか。

[総務部長]

- ・これまでは、節電と軽装勤務の取り組みを併せていたが、来年度からは分けて説明を行い、5月1日から開始できるようにしていきたい。他市の今年度の開始日は、草津市と野洲市は5月12日から、守山市は6月1日からと聞いている。

[教育部長]

- ・昨年度、市内中学校にエアコンを設置し、今年度から稼動することになるため、使用電力が大きく増える可能性がある。

[教育部長]

- ・平成22年度と比較して、中学校のエアコン設置をはじめとして、教育関連施設は大きく状況が変わっている。担当課と調整を行っている段階では、使用電力の比較をする場合には、教育関連施設と区別して説明していくように考えている。

[副市長]

- ・説明していく内容について、考え方をしっかりと整理しておくこと。

区分：了解

3. 閉会

副市長からの挨拶

- ・昨日の降雨の影響で被害が出ている。災害復旧工事を実施されている他の現場も確認を行うとともに、まだ復旧工事に着手していない箇所についても、状況を確認すること。
- ・来月は開会する6月議会に向けて、しっかりと準備を行うこと。

以上